

各位

株式会社デジタルプラス（コード番号：3691）

代表取締役社長 菊池 誠晃

**【手数料無料！キャンペーン中】デジタルギフト®、  
春の「ご卒業・ご入学・ご入社」デザイン登場！  
スーツの「はるやま」フレッシューズ応援キャンペーンにも導入**

株式会社デジタルプラス（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区、東証グロース：証券コード 3691、以下「当社」）およびグループ会社である株式会社デジタルフィンテック（代表取締役社長：菊池 誠晃、本社：東京都渋谷区）が運営する「デジタルギフト®」に、新生活シーズンに合わせた「ご卒業・ご入学・ご入社」キャンペーンデザインが登場しました。

あわせて、期間限定で、デジタルギフトの手数料を「無料」とするキャンペーンを行っております。企業様の春商戦を印象付ける施策として、効果的なマーケティングツールとして手軽に導入いただけます。

デジタルギフト®の季節限定デザインは、シーゾナルのキャンペーンを通じた販促はもちろんのこと、PR 動画視聴、抽選機能などデジタルギフト®が持つ多彩なコンテンツ提供を通じて、企業ブランドを印象付け、ファン・マーケティングに貢献します。



## ■「ご卒業・ご入学・ご入社」キャンペーンデザインのご活用場面

- 企業様やブランドの新春キャンペーン、販促のコンテンツとして
- 企業様のご入社式など、社内行事における抽選イベントの賞品として
- スクール事業者様の、ご卒業・ご入学者様向けキャンペーンとして

## ■期間限定、手数料無料キャンペーン中！

### 【キャンペーン内容】

通常手数料5%のところ、手数料無料で提供いたします。

※ギフトの受取先が Apple・Google Play・Amazon のデジタルギフトに限定されます。

### 【キャンペーン対象期間】

3月15日～4月9日の期間内にお申込みいただき、3月22日～4月17日の期間にてギフトを発行した場合に適用

### 【キャンペーン対象企業】

・デジタルギフト®無料プラン登録が未登録のお客様、デジタルギフト®無料プラン登録がお済みのお客様どちらも対象

### 【お申込み方法】

下記のフォームよりお申込みください。

<https://forms.gle/jGu29sFiSeyPFjDi7>

## ■スーツのはるやま様「デジタルギフト®」ご活用事例

デジタルギフト®季節限定デザインは、スーツのはるやま様にて展開中のフレッシュアズ応援キャンペーンに、ご活用いただきました。

具体的にはフレッシュアズ応援キャンペーンと銘打って、Twitter フォロー+RT+動画視聴で、その場で当たるデジタルギフトをプレゼントしています。

- ① Twitter で企業公式アカウントをフォロー&ツイートを RT
- ② 動画視聴を経て、応募フォームへ
- ③ 抽選でデジタルギフトプレゼント！

Twitter 集客、企業の認知向上、商品の販促につながることはもちろん、途中で動画視聴を挟むことで、企業ブランディングにも貢献します。

動画は、企業カルチャーを伝えるものや今後のイベント予告など自由なコンテンツを設定可能で、制作を当社で請け負うことも可能となっております。

## ■「デジタルギフト®」導入時の当社フォロー体制及び機能詳細

- ① SNS 上での実施、企業イベント会場での実施など、ファン・マーケティングを狙う場面に合わせて、キャンペーン内容をプランニングします
- ② スマホで完結する抽選機能や PR 動画視聴機能など、ターゲットとなる人々の印象に残るかたちでコンテンツをお届けする、豊富な機能をご利用いただけます

- ③ 抽選後に当選者・落選者に表示される画面デザインやリンク設定、PR 動画の中身についても当社に制作を委託いただけます
- ④ 賞品には、当選順位に応じて当社のデジタルギフトを設定いただくことはもちろん、ご希望の自社商品やスポンサー商品を目玉に設定いただくことも可能です  
(当社のデジタルギフトは1円から設定可能で、PayPayやAmazonギフトなどの金券や、銀行やLINE Payなどの送金サービス、楽天ポイントやdポイントなどの企業サービスポイント、bitcoinなどの暗号資産など、豊富な受取先を擁します。)

## ■導入お問い合わせ窓口

<https://digital-gift.jp/contact/>

## ■デジタルギフト®の対面市場について

日本国内のギフト市場は約 10 兆円と言われており、当社は、①手数料無料化 ②受取先拡充 ③認知度向上によって、シェア・流通総額拡大を目指しております。当社の強みを活かした金券をデジタル化させたサービス提供の開始を皮切りに「ギフト券市場」をターゲットとして事業を推進、自社商品ギフトの展開による「法人ギフト市場」への参入、また資金移動業の取得により「CtoC 市場」へ参入していき、約 10 兆円の市場を抑えていくことを目標にサービスの開発・改善、営業強化を推進しております。

### <対面市場規模>



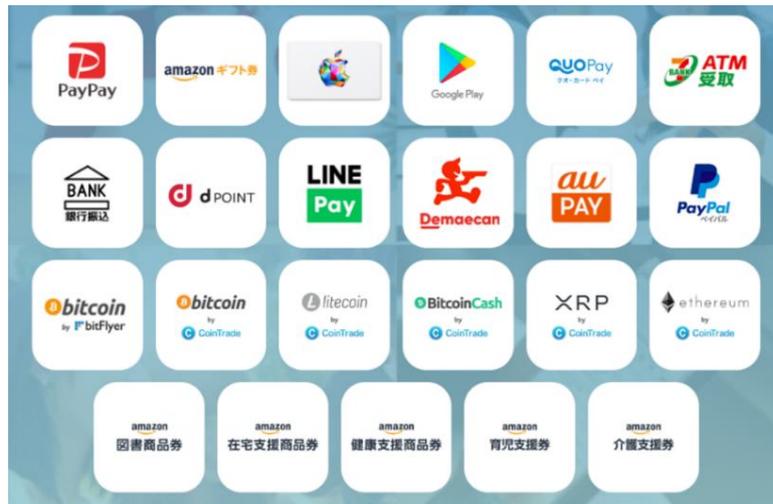
## 1. ギフト発行手数料無料化とマーケティングツール・サブスクリプションへの収益転換

当社は、金券（商品券・図書券等）を直接購入するよりも、多くの金券に対応した当社が選択される基盤を構築、マーケティングツールとして、より使い勝手の良いサービスへ強化しております。加えて、ギフトを発行するごとに手数料が発生してしまうと結果として多額の手数料が発生してしまうことから、よりギフトを発行する会社様が利用しやすくなるよう、月々の利用料を定額化するサービスへの転換（サブスク収益への転換）を進めております。

## 2. 受取先の拡充

従来のギフト券はもちろん、キャッシュレス化・コロナ禍によって著しく進むDX化に伴う未来のギフト・マネーサービスにも随時対応、約 10 兆円の国内ギフト市場を網羅していきます。

## <デジタルギフト受取先一覧>



※Amazon, Amazon.co.jp およびそれらのロゴは Amazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です ※Google Play は Google LLC の商標です  
※Apple Gift Card は米国およびその他の国々で登録されているApple Inc.の商標です

### 3.認知度向上

一度聞くと覚えられ、また何かわかるサービス名「デジタルギフト®」の商標を取得し名称を変更、広告や営業活動の効率性を最大限に活かしております。

#### ■「デジタルギフト®」について

「デジタルギフト®」(<https://digital-gift.jp/can>)は、サブスク型のデジタルギフト・サービスであり、従来、紙券として発行していたギフト券をデジタル化し、手軽に贈り受け取ることが可能です。キャッシュレス決済の普及により、商品券のデジタル化への需要は急速に高まっており、同サービスが属するデジタルギフト市場は今後急速に拡大が見込まれる注目の分野です。「デジタルギフト®」では、契約プランに応じて様々な機能をご用意しており、オリジナルデザインの設定や自社商品のギフト化、インスタントウィンを利用したキャンペーン等が可能です。継続的なサービス刷新、適切な価格設定・提供スピードで競合優位性を確立しております。

#### <利用例>

アンケート回答、資料請求、お見積もりの謝礼、社内イベントのインセンティブ、etc.

#### ■デジタルフィンテック運営サービスについて

- ・デジタルウォレット：<https://digital-wallet.jp/>

コロナ禍によって生まれた投げ銭メディアなどの新しい稼ぎ方に対応した報酬提供インフラ

- ・デジタルギフト®：<https://digital-gift.jp/>

紙券として発行していたギフト券をデジタル化、手軽に利用できるデジタルギフト・サービス

**■株式会社デジタルプラス 会社概要**

社名	株式会社デジタルプラス
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2005 年 7 月 29 日
事業内容	デジタルマーケティング事業・フィンテック事業
コーポレート サイト	<a href="https://digital-plus.co.jp/">https://digital-plus.co.jp/</a>

**■株式会社デジタルフィンテック 会社概要**

社名	株式会社デジタルフィンテック
代表取締役社長	菊池 誠晃
所在地	〒151-0062 東京都渋谷区元代々木町 30-13
設立年月日	2016 年 4 月 20 日
事業内容	フィンテック事業

以 上

**【サービスに関するお問い合わせ先】**

株式会社デジタルプラス 担当 古瀬

TEL:03-5465-0695 Email:info@digital-plus.co.jp

**【当りリリースに関するお問い合わせ先】**

株式会社デジタルプラス PR 担当 佐藤

TEL:03-5465-0690 Email:pr@digital-plus.co.jp